



同形異義語に着目した中国語学習システムの構築（ 研究の進捗発表）

著者	周 元晨, 西田 昌史, 綱川 隆司, 西村 雅史
雑誌名	発表予稿集 : 情報学シンポジウム
巻	2018
ページ	26
発行年	2018-12-22
出版者	情報学シンポジウム2018実行委員会
著者版フラグ	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10297/00026620

同形異義語に着目した中国語学習システムの構築

周元晨（情報科学科），西田昌史，綱川隆司，西村雅史（学術院情報学領域）

本研究では，日本人を対象とした中国語の単語学習と発音学習のシステムを開発した．日本語と中国語の間には同じ漢字で意味が異なる単語（同形異義語）がある．この同形異義語の中でよく使われ，誤解しやすい100種類の漢字についてデータベースを作成した．このデータベースをもとに，文章の翻訳を行う課題を設定することで，同形異義語の学習を行う．また，同形異義語の発音は多少似ているので，学習しづらい．そこで，本システムではピンインや子音と母音の発音表記を提示し，BaiduAPIの音声認識を用いた発音評価を行う．さらに，Wavesuferで音声の高さやスペクトルの違いを提示する．